



ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 124

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 終戦間近の昭和19年～20年頃の放送局はNHKだけだったか。
また当時女性アナウンサーはいたのか。

答) 「NHK」「日本放送」「アナウンサー」をキーワードとして検索してみます。

ことば検索を使用するとヒット件数が多くなるので、比較的資料が限定されるように
タイトルや著者名で検索します。

キーワード入力時に“同義語を含む”にチェックを入れると「NHK」「日本放送協会」
「日本放送」といった同義語を同時に検索することができます。

図書 → タイトル → 日本放送 (“同義語を含む”にチェックを入れる) ⇒ 88件

図書 → 著者名 → 日本放送 (“同義語を含む”にチェックを入れる)
→ 「日本放送協会」を選択する。⇒ 117件

『日本放送史 上・下・別巻』(699/N71/1・2・B) 地下書庫

『日本の放送のあゆみ』(699/H54) 地下書庫

『アナウンサーたちの70年史』(699/N71) 地下書庫

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

—6月23日は「慰霊の日」—



国民の多くの関心を集め、総理大臣を辞任にまで追い込んだ、アメリカ軍普天間飛行場移設問題に揺れる沖縄。この沖縄が抱えるさまざまな問題の出発点となったのが先の大戦だ。

太平洋戦争末期 日本国内で唯一、一般住民を巻き込んだ地上戦が繰り広げられ、日米双方の軍人の他、民間人にも多数の犠牲者を出した。その数24万余名といわれる。

昭和20年3月26日、アメリカ軍は慶良間諸島に上陸、次いで4月1日、沖縄本島へ……。以後80日余の激戦の末、守備隊の陸軍第32軍牛島司令官らが自決して、日本軍の組織的抵抗が終了したとされる6月23日。沖縄県は条例でこの日を「慰霊の日」と定め、住民の祝祭日としている。あの戦争の悲惨さを反省し、世界の恒久平和を祈念して毎年、糸満市摩文仁の平和祈念公園で沖縄全戦没者追悼式が行われる。

沖縄戦終結の日については6月22日説、6月23日説の他、諸説あったようだが、終結日議論はさておき、65年前のこの時期に思いをいたし、今年もまた、不戦の誓いを新たにする。



◎参考文献:『沖縄戦をみつめて』(210.75/O52)
『遺された者の暦』(916/ki64)
『死者たちはいまだ眠れず』(210.75/O81)

—図書室から—

沖縄では『慰霊の日』の頃、ちょうど梅雨明けとなります。関東ではこれからが本番です。体調管理をしっかりと、この鬱陶しい日々を乗り越えましょう。

※第24回資料公開コーナーのご案内

6月1日(火)から7月19日(月)まで「終戦65周年特別企画 昭和20年刊行の雑誌」と題して1階ロビーで、図書資料の公開をしています。ぜひご覧ください。

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 124

2010年6月23日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1